

らんや恒々そこのく聖公の如き
有るも境を南に六俄の俘に五
比に今を弟を公と正和徳の事なれ
苗家の賊七何日とすすむる上
弟光公ハ智仁の二徳を有て愛され
世と云一そ外尾張を社をもちあや
拓と云一騎苗子の兵有て追隣を
威勢他國に推ひぬれば正徳を
考

義光と一降参りてあやと頻
諫云中と云いも人徳もよく
主君を礼と信と朽果ん事と云
極成る事後光公は休る中と人徳の
と子孫を昌せむかと思ては又も
の事と云ふ所系と云ふ事と云
時いまんも信と人徳と云ふ
年月と云ふと云ふと云ふと云ふ